



みのこし

土佐清水市立三崎小学校 Tel.85-0351 <文責：平林> 2024年8月6日 No. 8

8月6日 平和登校日 ~みんなで平和の大切さ戦争の醜さを考えよう~

楽しい夏休みを過ごしていますか。事故やけがはありませんか。くれぐれも事故やけがない、安心安全な家庭での生活を送ってください。「自分の命は、まずは、自分で守りましょう」

残り26日。思いっきり楽しんでください。

登校日には、次のような内容の話をしました。家庭でも平和の大切さや戦争の醜さについて語り合ってみてください。

今日は、何の日か知っていますか？（広島に原爆が落とされた日）
79年前の今日 午前8時15分、広島に世界で初めての原子爆弾が落とされました。そして79年前の8月9日、午前11時2分。2発目の原子爆弾が長崎に落とされました。この2つの爆弾により、その年の終わりまでに、広島、長崎で合計20万人を超える人々が亡くなりました。その後も後遺症で苦しんでいる人たちが今もいます。

そのことを忘れないために、この二日を「原爆の日」と言い、8月15日の終戦記念日と合わせて、二度とこのような悲惨なことが起こらないようにと、人間として、毎年心に刻む日となっています。

しかし、世界の国々の中では、核兵器を持っている国がいたり、戦争をしている国があったり、と、まだまだ安心して生活ができない国がたくさんあります。日本も例外ではありません。人が人の命を奪う、たくさんの人たちの人権が守られていないなどの出来事があります。

今日、登校日にしたのは、そんな大切な日に、みんなで、日本の、世界の平和を願おうと思う気持ちを持つこと、この世の中から殺人やいじめ、差別をなくしていく思いを持つことをみんなで確認したかったからです。

このあと、6年生が、みなさんに、戦争について、平和について修学旅行で学んだことを伝えてくれます。みなさんにわかりやすく話してくれると思います。しっかりと聴いて、しっかりと心に刻んでください。6年生、頑張ってお下級生の人たちに伝えてください。

先生も6年生と一緒に修学旅行に行ってきました。その中の平和学習で特に2つのことが心に残っています。1つ目は、皆さんが心を込めて折った鶴を6年生が代表で原爆の子の像（佐々木禎子さんの像）に鶴を捧げたこと。三崎小代表二人の誓いの言葉も立派でした。

2つ目は、語り部さんのお話です。お話をしてくれた飯田さんは、私たちの身近な平和活動として3つのことを伝えてくれました。

- ①原爆の本当の恐ろしさを伝えてください。
- ②あらゆる暴力・戦争に反対してください。
- ③平和文化を作り、広め、助け合ってください。ということです。

それでは、一人ひとりが、命・平和の尊さをかみしめながら、各学級で平和学習を進めていきたいと思います。